

地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

日本製鐵株式會社

日本製鐵株式會社第一回營業期 自昭和九年一月一日 營業計畫書
至同 年三月三十一日

本營業期ハ專業開始勿々ニ屬シ一般ニ準備ト整理トニ力ヲ致サザルベカラザルニ依リ專ラ政府、輪西製鐵株式會社、釜石鐵山株式會社、富士製鐵株式會社、九州製鐵株式會社及三菱製鐵株式會社ヨリ出資ヲ受ケタル固定資産並流動資産及各所ヨリ買受クベキ流動資産ヲ運用シテ專業ヲ營ムモノナルヲ以テ差當リテハ大体專業ノ規模ハ前經營者ノ計畫ヲ踏襲スルノ外ナキモ需要ノ狀勢ニ鑑ミ出來得ル限りハ生産ノ増加ニ努ムトス今左ニ項ヲ分チテ本營業期專業ノ計畫ヲ敘説ス

一 起 業

本營業期ニ於ケル設備ノ擴張、改良、補充ノ主ナルモノニ要スル各作業所別金額左ノ如シ

日本標準規格 B 5 (182x257mm)

視限金部式ノ取

本營業限ニ付テハ總額ノ總額、尙且、附資ノ主ナル子ノニ事スル各社業

一 城 業

今式ニ取テ付テ本營業限畢業ノ指畫ヲ遂行ス

ハハ代ナキテ需要ノ増進ニ資シ出來得ル所ハ増シハ主進ノ限ニ限スルイテ
 △子ノナルハ以テ送當リテハ大村畢業ノ財野ハ附強營業ノ指畫ヲ續行ス
 固家資進直前運賃重込各社ヨリ買受クンテ前運賃重込取付テ畢業ニ營
 職科友會加、其附強職科友會加及三藝強職科友會加ヨリ出資ヲ受テハ
 々々ハニ付テ事ニ知州、神西強職科友會加、釜石強山科友會加、富士強
 本營業限ハ畢業兩社ニ付テハ一社ニ準テイ強限イニ付テ送セサルハ

日本製鐵科友會加第一回營業限 至同 平三三三十一日 幕業指畫書
 自部詳其平二日 一日

一	八幡製鐵所	三五七五五〇〇圓
二	釜石製鐵所	五九〇〇〇圓
三	兼二浦製鐵所	四五八〇〇圓
四	二瀬製鐵所	一三〇〇〇圓

計 三八一〇三〇〇圓

二 作 業

本營業期ニ於ケル各作業所別生産豫定數量ハ左ノ如シ

一	八幡製鐵所	
(一)	銑鐵	一九四四〇〇應 内 一八四四〇〇應 社用
(二)	鋼塊	二六六七〇〇應 全部社用
(三)	鋼材	二一七〇〇〇應

		五		四		三		二	
(一)	(二)	(一)	(二)	(一)	(二)	(一)	(二)	(一)	(二)
以上合計	鋼塊	兼二浦製鐵所 鋼塊	鋼材	富士製鋼所 鋼塊	鋼塊	釜石製鐵所 鋼塊	鋼塊	輪西製鐵所 鋼塊	鋼塊
二九四九〇〇應	七二〇〇應	三二五〇〇應	九三〇〇應	一〇五〇〇應	一八三〇〇應	二五〇〇〇應	四〇三〇〇應	二七七〇〇應	
				全部社用		內 二〇七〇〇應	內 二二四〇〇應		
社用		內 五九〇〇應				社用	社用		

日本製鐵株式會社

日本標準規格 B 5 (182×257mm)

日本製鐵株式會社

(一)	銅塊	三〇九四〇〇應	内	二九七九〇〇應	社用
(二)	鋼材	二四四六〇〇應			
六	二瀨鐵業所				
(一)	二瀨炭	一五〇〇〇〇應		全部社用	
(二)	鹿町炭	二五〇〇〇〇應		全部社用	

三 主要原料

本營業期ニ於テハ主トシテ政府出資及製鐵所其他合同參加會社ヨリ買受クル原料ヲ以テ作業ヲ爲シ外部ヨリ購入スヘキモノハ右使用ニ依リテ生スル減量ヲ補充スルノ程度ニ過ギザル見込ナリ

四 金融

製鐵所ヨリ買受クベキ流動資産ノ代金ニ充ツル爲預金部ヨリ三千五百萬圓ヲ年利五歩借入期間滿一年ノ條件ニテ借入ヲ爲ス其他ノ資金ニ付

テハ當社ノ收入ヲ以テ之ヲ支辨シ只收支上ニ一時的不均衡ヲ生スル場
合ニハ取引銀行ヨリノ短期融通ニ依リ之ヲ調節シ得ヘキ見込ナリ

日本製鐵株式會社

日本標準規格 B5 (182×267mm)

五 販 賣

本營業期ニ於ケル鋼材類ノ販賣見込左ノ如シ

一、 政府ヨリ出資ヲ受クル

鋼 材 一九四七四一應

銑 鐵 二、二五二應

二、 政府ヨリ買受クル

鋼 材 一一一、〇四四應〇九七

銅 塊 八二應六五三

銑 鐵 一、一四二應八〇〇

日本製鐵株式會社

日本製鐵株式會社

三、 本期ニ於テ製造スル製品ノ内

鋼材	一八三、四五〇 應
鋼塊	三、二二五 應
銑鐵	六、六五〇 應

六、 損益

本期ニ於ケル利益見込左ノ如シ

一 收入總額	九八、九四一、八六五 圓
一 支出總額	七六、一四一、三七八 圓
差引	二二、八〇〇、四八七 圓

ナルモ其ノ他ニ於テ左ノ通り損益事項アルヲ以テ

日本製鐵株式會社

計	損失事項	計	原料	製品	全上豫備費使用ノ場合ノ増	固定資産ノ増	利益事項
五七〇〇二〇〇〇圓		四二八六八一五五圓	三三〇七三一八七圓	四九三五七四七圓	四〇〇〇〇〇圓	四四五九二二一圓	
	販賣ノ爲政府出賣製品ノ拂出						
	二二〇〇二〇〇〇圓						
	借入金ニ依ル債務負擔						
	三五〇〇〇〇〇〇圓						

日本製鐵株式會社

差引利益

八六六、六四二圓

トナル之ヨリ

二、二〇一、九二一圓

減價償却費

ヲ控除スレバ

六、四六四、七二一圓

純益金

ナリ

右純益金ノ處分見込左ノ如シ

法定積立金

三、二三、二三七圓

特別積立金

二、六八二、〇八四圓

株主配當金（年六分ノ割）

三、四五九、四〇〇圓

備考

政府配當金ヨリ控除シ得ヘキ義務貯蓄ニ要スル
資金ノ利息ニ付テハ正式ニ貯蓄命令ニ接セザル
ヲ以テ本計畫ニ於ケル純益金ニハ一應之ヲ計上
セザルモ正式ニ其ノ命令ニ接シタル上ハ之ヲ純
益金ニ加算スルコト

日本製鐵株式會社